

# や す ら ぎ 通 信

第4号 (平成23年3月1日) 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

弥生(木草弥<sup>きくさい</sup>や<sup>や</sup>生<sup>お</sup>い<sup>ひづき</sup>月)

## うれしいひな祭り

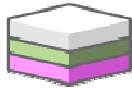
サトウハチロー作詞・河村光陽作曲

あかりをつけましょ ぼんぼりに お花をあげましょ 桃の花  
五人ばやしの 笛太鼓 今日のはたのしい ひなまつり

お内裏様と おひな様 二人ならんで すまし顔  
お嫁にいらした 姉さまに よく似た官女の 白い顔

金のびょうぶに うつる灯を かすかにゆする 春の風  
すこし白酒 めされたか あかいお顔の右大臣

着物をきかえて 帯しめて 今日わたしも はれ姿



春のやよいの このよき日 なによりうれしいひな祭り

五節句の一つ、**桃の節句**を迎えようとしております。節句とは季節の変わり目を指す言葉で、その昔中国から伝来したと言われております。平安時代に、季節の変わり目に無病息災を祈って‘禊ぎ‘をすることが、貴族の間に定着し、それが、その後庶民に伝わり、日本の伝統的な行事・習俗となったようです。

そのいわれはともかく、明確な四季をもつ日本の風土から、季節の変わり目を肌や気持ちで楽しみ、気分を新たに気を高める一つの区切りとして、日本人はこの節句を大切にしてきたように思います。

また、今月は**弥生**の月でもあります。これも調べてみますと旧暦の3月を指す言葉で、草木が生き生きと茂りだす月（木草弥や生ひ月）からその語源がきているようです。それが、今日、新暦になっても受け継がれてきております。

今年の冬は、立春後に週に二度も積雪するという近年まれにみる寒い冬でした。それもようやく終わり、季節の変わり目（節句）の訪れとともに、草木弥や生ふ‘春の訪れ‘を実感できる今日この頃となりました。

**万代池**にもようやく春が訪れ、梅の花がチラホラ咲きはじめ、ビオラの花は、黄色、青、紫とすでに満開になっています。冬鳥も、マガモ、アオサギ、ダイサギなどの野鳥が越冬しておりましたが、すでにサギの仲間は北へ飛び立ったのでしょうか、特に集団で滞留していたアオサギは姿を見なくなりました。

ただ、アオサギは調べてみると本州・四国では周年生息しているとか。でも、池に飛来する鳥で季節の移り変わりを感じたい気持ちからは、アオサギも、万代池で冬を越し、春になれば、北に飛び立ち、また来冬に戻ってくる鳥であってほしいとロマンチックに願ってしまいます。

万代池に生息している野鳥に限らず、自然界の動植物はヒト以上に季節の移り変わりを感じるセンサー（能力）が備わっているのでしょうか。季節ごとに何千キロ、何万キロと間違わずに移動する冬鳥や夏鳥を見ていると ー 人間の世界を超えた自然界の奥深さが感じられます。



さて、当センターにおきましては、先月から1階エントランスの改修工事を行っております。今月中には工事を終え、新しくなったエントランスで患者の皆様をお迎えできるようになります。今回の工事の目的は、患者の皆さん方に、やすらぎを感じることができる落ち着いた雰囲気の中、外来や入院の手続き等ができるように、患者さんの目線に立った空間へ模様替えをすることです。

このため、空間環境を整備するだけでなく、分かりやすく無駄のない動線で、目的の窓口にアクセスができるよう諸機能（受付窓口）を再配置します。

従来の立ったままでの受付を全面的に改め、椅子にお掛けいただいて受付ができるようにいたします。また、これにより、車椅子の患者さんにつきましても、車椅子のままでの受付が可能となります。

また、お隣の窓口とは間仕切りボードで仕切りましてプライバシーが保たれるような構造にいたします。

また、がん医療や退院後の相談などは、ゆったりとご相談していただけるよう、専用個室をご用意しております。

さらに、入院の患者さんには、「入院センター」という専用フロアを設けまして、ソファールにお掛けいただいて、入院のお申込から、当日の受付、退院のご相談など一貫したサービスを提供できる体制にいたします。

こうした、機能面も含め新たらしくなった空間で、ホスピタルコンシェルジュをはじめ全職員が真心をこめて皆様方の当センターご利用のサポートをさせていただきたいと意気込んでいるところです。今後ともよろしく願いいたします。

## 今月の催し

### 【府民公開講座】

#### 「子宮内膜症から更年期症状まで～女性ホルモン薬の新しい使い方～」

新しい女性ホルモン製剤の登場や、新しい使用方法によって、女性ホルモンを使った治療は進歩しています。

月経痛や不妊症、卵巣がんの原因となる子宮内膜症の予防と治療についてと、つらい更年期症状の対処について、女性ホルモンの正しい使い方をお話させていただきます。

日時 3月12日（土）午後1時開場・午後1時30分開講・午後3時終了

場所 3階講堂

講師 当センター産婦人科 主任部長 竹村 昌彦

申込 当日先着 100名様(無料)

### 【相愛大学連携・外来糖尿病教室～知って得する！糖尿病との付き合い方～】

日時 3月23日(水) 14:00～15:30

糖尿病の基本や、薬の話。ストレッチ体操、食事の話など盛り沢山です！

講師：当センター糖尿病代謝内科医員 片岡 隆太郎医師

薬剤部薬剤師

理学療法士

糖尿病療養指導士（管理栄養士）

相愛大学人間発達学部栄養発達学科**学生**による「サッとシステム」を使用した食事診断も開催します。



また、希望者には血糖値測定を行います。

場所：本館1階 1番外来付近

参加費：無料

### 【第10回相愛大学連携コンサート】

「春・清々しい古楽の音色とともに

～ヴィオラ・ダ・ガンバとリュートの調べ～

日時 3月22日午後2時～

場所 本館3階講堂

演奏者 **高本 一郎**（リュート）

相愛大学音楽学部卒業。国内外の著名な音楽家との共演、ヨーロッパ・アジアでの公演多数。TV・ラジオ出演、オペラ・演劇・バレエ・音楽祭への出演など多方面で活躍

**頼田 麗**（ヴィオラ・ダ・ガンバ）

相愛大学音楽学部卒業。2007年ドイツ第4回テレマンコンクール・室内

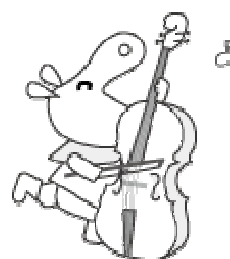
楽部門ファイナリスト、「ベーレンライター賞」受賞など実績多数

演奏曲目 C. Fr. アーベル 「ソナタ ト長調第1楽章」

イギリス古謡 「グリーンスリーブス」

M. マレ 「人の声」

D. オルティス 「レセルカーダ」



### 【第3回 現代美術空間—病院ギャラリー 企画展開催中】

12月24日～平成23年6月23日 本館2階ギャラリー 無料

現在の第2回企画展「中国 江南のみち」に引き続き、須田剋太「街道をゆく・挿絵原画展—信州佐久平のみちほか」を開催しています。

須田剋太は、司馬遼太郎氏に同行しながら、1971年から1990年に亡くなる直前まで週刊朝日に連載された「街道をゆく」の挿絵原画を描き続けました。

この間に描いた挿絵1858点が他の油彩画等とともに、大阪府に寄贈されました。

本作品展は、大阪府立現代美術センターのご協力で開催しております。

### Topics

#### 【最新鋭リニアック等により放射線治療再開！】

昨年8月から放射線治療システム更新の工事を実施するため放射線治療は一時休診しておりましたが、今月21日から治療を再開いたしました。

新しいリニアックでは、従来の放射線治療に加えて、IGRT（画像誘導放射線治療）に対応した透視装置や特殊な寝台が備え付けられており、正確にミリ単位で位置合わせを行うことが可能となります。

これにより、精度の高い定位照射（いわゆるピンポイント治療）やIMRT（強度変調放射線治療）など患者さんの体への負担が少なく効果の高い治療が可能となります。

また、小線源治療装置も更新し、子宮頸がんに対する腔内照射を4年ぶりに再開し、

前立腺がんに対するヨード線源永久挿入療法を新規に始めます。

放射線治療に関しましては、下記の放射線治療科にお問合せください。

(お問合せ先) 06(6692)1201 (内線 2050 放射線治療科 島本部長)

### 【地域医療連携室と地域医療予約室が同一フロアになりました！】

地域の医療機関との連携窓口、地域医療連携室はこれまで連携室が2階、地域予約室が1階と分かれており、地域医療機関の皆様方には大変ご不便をおかけしておりました。

このたびのエントランス工事に合わせまして、医事グループの執務室の改装を行い、その中に地域医療連携室・予約室が入り、既に、同じフロアで業務を開始しております。

また、昨年末よりインターネットを介した地域医療予約の受付を開始し、ご登録をいただいた医療機関様からは「夜間でも予約が取れて大変便利になった」とご好評をいただいております。

地域医療連携室では、今後地域の医療機関の皆様方とともに、地域の患者さんを支えることに貢献していきたいと思っております。

### 【23年度機器整備でPET-CTを導入！】

がん診療の拠点病院として、がんの診断機能を一層強化することを目的に、23年度の医療機器の整備の一環としてPET-CTを導入することになりました。整備時期は、年度後半になる予定ですが、詳細が決まり次第、本通信でもお知らせいたします。

### 今月のコンシェルジュ

### 【お見舞いの方へー入院患者さんの病室のお問合せはコンシェルジュに】

1階エントランス工事のため、今月末まで、患者さんやご家族の方等には大変ご不便をおかけいたしております。

このため、コンシェルジュといたしましても、一層きめ細やかなお声かけやご案内、ご受診のサポートに心がけております。

また、従来お見舞いの方への入院患者さんの病室案内は入り口横の守衛室で行っていましたが、工事期間中、守衛室が仮移転しましたので、コンシェルジュが代わり

ましてご案内させていただいております。何なりとお気軽にお声をかけてください。

## その他のお知らせ

### 【メルマガへの登録受付を開始しました！】

「やすらぎ通信」は、4月からメルマガでも配信します。ご希望の方は、当センターホームページからアドレスを登録していただきますようお願いいたします。

なお、ホームページのご検索は、「大阪府立・急性期総合医療センター」にて可能です。

